

事業報告

平成22年4月1日～平成23年3月31日

【1】概況

本年度は、第三次5ヵ年計画の5年目にあたり、千葉市の観光資源を活かした都市イメージの向上と来訪者の誘致を図るため、新しい観光資源の発掘、戦略的な情報発信による需要の喚起、人材の育成を重点施策として、会員ならびに関係団体と連携しながら全事業を実施した。

観光プロモーション事業については、ゆめ半島千葉国体・千葉大会に向け、6月に千葉都心エリアに関わる団体で千葉おもてなし推進協議会を発足し歓迎装飾やあいさつ運動などを展開するとともに、8月より観光情報モバイルサイトを開設、国体直前に会場となる「いなげの浜、検見川の浜」の美化清掃活動を実施した。さらに国体期間中は、観光ボランティア「ちばシティガイド」により千葉駅、千葉みなと駅、稲毛駅の国体総合案内所で会場への交通手段及び周辺情報の案内を行なうとともに開会式会場及び観光情報センターで市内観光施設、会員店舗等の紹介を実施した。

また、千葉市の魅力を市外・県外にPRするため、相模原市の政令市移行記念行事や麻布十番のおらがくに自慢に出展、第81回都市対抗野球大会では、千葉市代表のJFE東日本の応援事業を行った。そして、創刊13号を迎える「千葉とっておき2011」は、千葉市制施行90周年記念号として370件の観光情報を掲載のうえ10万部発行し、JR・モノレールの市内主要駅をはじめ集客拠点で配布を実施した。

観光施設の運営事業については、千葉ポートタワーで周辺施設と連携した周遊パスの発行をはじめ千葉市ユースホステルにおいても自然体験宿泊プランの提供など自主企画によるイベント等を通じて利用者の誘致拡大を図った。なお、3月11日の東北地方太平洋沖地震に伴い、千葉市ユースホステルでは避難者の受入支援を行うとともに、千葉ポートタワーでは免震装置他が破損し利用者の安全確保が難しくなったことから1階フロアのみ営業を行った。

管理業務については、公益法人制度改革による新たな法人への移行に向け、関係団体の動向に関する情報収集を行ない、今後の移行方針について検討を実施した。さらに、当協会では、公益法人として設立以来、観光施設の運営を主要事業として公益事業を実施するための財源確保を図ってきたが、当該施設の次期指定管理者に選定されなかったことから組織、財務の見直しを行った。

【2】 会 議 等

1. 第27回通常総会

日 時 平成22年 5月25日 (火) 15時00分～16時50分

場 所 三井ガーデンホテル千葉

会員数 728名 出席会員 424名（内委任状 336名）

議 題 第1号議案 平成21年度事業報告承認の件

第2号議案 平成21年度収支決算報告承認の件

第3号議案 平成22年度事業計画（案）承認の件

第4号議案 平成22年度収支予算（案）承認の件

第5号議案 理事及び監事の選任について

2. 理事会等

(1) 第1回理事会

平成22年 5月18日 (火) 16時 00分～16時35分

千葉中央ツインビル2号館9階 味工房

① 議事録署名人の選出

② 議 題 第1号議案 平成21年度事業報告及び決算について

第2号議案 理事及び監事の選任について

第3号議案 専門委員の委嘱について

第4号議案 新入会員、退会会員の承認について

(2) 第2回理事会

平成22年 7月27日 (火) 13時00分～15時00分

千葉中央ツインビル2号館12階 千葉商工会議所研修室

① 議事録署名人の選出

② 議 題 第1号議案 顧問、相談役、参与の委嘱について

第2号議案 専門委員の一部改選について

第3号議案 ゆめ半島千葉国体・千葉大会に向けた取り組みについて

第4号議案 第四次5ヵ年計画策定に向けた取り組みについて

第5号議案 千葉とっておき2011の製作について

第6号議案 新入会員、退会会員の承認について

③ 熊谷市長との意見交換会「これからの千葉市の観光振興について」

(3) 第3回理事会

平成23年 1月13日 (木) 16時00分～16時50分

千葉中央ツインビル2号館9階 第3・4会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 平成23年度事業活動の基本方針について
 第2号議案 顧問の委嘱について
 第3号議案 専門委員の一部改選について
 第4号議案 給与規程、退職手当支給規程の一部改定について
 第5号議案 新入会員、退会会員の承認について

(4) 第4回理事会

平成23年3月28日(月) 15時00分～16時00分

千葉中央ツインビル2号館9階 第2・3会議室

① 議事録署名人の選出

- ② 議 題 第1号議案 平成22年度補正予算(案)について
 第2号議案 平成23年度事業計画(案)及び予算(案)について
 第3号議案 公益社団法人への移行について
 第4号議案 専門委員の一部改選について
 第5号議案 給与規程の一部改定について
 第6号議案 退会会員の承認について

(5) その他の会議

三 役 会 議	5月18日	6月15日	12月8日	3月28日
市長との意見交換会	2月24日			
総 務 委 員 会	5月13日	7月15日		
企 画 委 員 会	7月12日			
観光推進委員会	7月6日	10月26日		
総務・企画合同委員会	1月11日	3月23日		
所 館 長 会 議	4月7日	5月12日	6月9日	7月7日
	8月11日	9月8日	10月13日	11月12日
	12月8日	1月12日	2月9日	3月9日
会 計 監 査	5月11日			

3. 関係会議

千葉市外郭団体事務局長会議	4月8日	10月14日	3月8日
千葉市外郭団体常勤役員会議	4月14日		
全日本タワー協議会	4月8日～9日	9月16日～17日	
千葉市を美しくする会	4月13日	5月6日	6月8日
	8月4日	10月5日	3月9日
中心市街地まちづくり協議会	4月22日	5月11日	6月3日
	7月15日	8月27日	2月3日
21世紀の船出プロジェクト実行委員会	4月23日		

千葉商工会議所観光サービス部会	4月28日	9月27日		
ちばプロモーション協議会	5月7日	5月18日	10月28日	2月7日
日本観光協会	5月13日	6月4日	6月10日	
まちづくりちば市民の会	5月15日	9月15日	10月20日	11月17日
	3月16日			
千葉県観光協会	5月20日	5月31日	8月31日	3月23日
千葉市民花火大会実行委員会	5月24日	6月25日	7月30日	10月25日
千葉市園芸協会総会	5月25日			
千葉ベイエリア観光連盟	5月26日	9月9日		
稲毛浅間神社祭礼関係会議	6月3日			
千葉市推奨土産品会総会	6月8日			
千葉おもてなし推進協議会	6月8日	6月29日	7月29日	8月26日
	9月17日	12月9日		
千葉地区夏期観光安全対策本部会議	6月18日	9月28日		
千葉港まつり実行委員会	6月25日			
都市景観市民フェスタ実行委員会	6月30日	8月4日	9月7日	2月14日
千葉神社祭礼関係会議	7月1日			
千葉国体千葉市実行委員会	7月2日	2月4日		
ちば産業観光連絡協議会	7月6日			
大都市観光協会連絡協議会	7月22日～23日		11月17日～18日	
ちば歴史フォーラム実行委員会	8月3日			
千葉県物産協会	8月24日			
千葉市新基本計画審議会	8月25日	9月27日	10月12日	11月1日
	11月17日	12月24日	2月2日	
千葉市中心市街地活性化協議会	10月14日			
ツインビル共同防火管理協議会	11月12日			
幕張観光情報センター運営協定者会議	11月25日			
千葉都心イルミネーション実行委員会	12月10日	3月10日		
千葉城さくら祭り実行委員会	2月1日	3月4日		

【3】事業項目及び実施事業

[1] 観光プロモーション事業

1. 観光意識の普及向上

(1) 講演会の開催

5月25日(火)三井ガーデンホテル千葉で開催した総会時に、ちばぎん総合研究所調査部長の小松孝之氏を講師に迎え、千葉を訪れる観光客のニーズを把握するため実施された観光客満足度調査の結果をもとに「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」をはじめ今後の千葉への来訪者誘致に向け、「千葉に来訪する観光客のニーズを捉えた観光戦略」をテーマに講演いただいた。

(2) 観光行動の実態に関する調査実施

9月22日～11月30日の期間、千葉市観光情報センター（JR千葉駅、海浜幕張駅）で聞き取りにより、来訪者の観光行動について満15歳以上の男女1,000サンプルを収集。調査の結果、来訪目的は買い物が最も多く、年に数回の頻度で訪れるリピーターが多く、都市観光の特徴にあたる「見る・食べる・買う」に関する需要の高さが伺えた。

(3) 観光関係功労者の表彰

5月25日の総会時に、当協会の運営と千葉市の観光振興に寄与された5名の役員をはじめ9名の会員と3名の職員に、表彰状ならびに感謝状を贈呈した。

11月19日の第44回千葉県観光大会にて、(株)阿づ満庵、(株)篠原旅館、ホテルグリーンタワー幕張、三井不動産ビルマネジメント(株)が県観光功労者表彰を受けた。

2. 観光情報の収集・提供

(1) 観光情報 web 提供の運営

千葉市の観光ポータルサイトとして運営するウェブ版「千葉市観光ガイド」にて、季節に応じた最新のおでかけ情報や国体期間中のサービス情報を発信したところ、年間359,118件のアクセスがあった。さらに、8月から来訪者へリアルタイムに情報発信可能なモバイルサイトを開設した。

(2) 千葉とっておき2011

2011年に千葉市制施行90周年を迎えることを記念し、千葉市の誇れる世界一、日本一をはじめ観光ボランティア「ちばシティガイド」が案内する観光コースと370件の観光スポットを掲載のうえ10万部を12月1日に発行。JR・千葉モノレール主要駅、千葉市観光情報センター他で配布した。さらに国体期間中の来訪者サービスを掲載した千葉とっておき増刊号を9月に1万部発行した。

3. 観光宣伝及び観光客の誘致

(1) 観光宣伝活動

① 千葉市シティセールスキャンペーン

4月3日(土)～4日(日)相模原市民桜まつり「政令指定都市記念コーナー」

政令指定都市移行を記念して開催された市民桜まつり会場の特設コーナーに出展し、千葉市の観光PRと千葉の特産品の販売を行った。

8月20日(金)～22日(日) 麻布十番納涼まつり地方物産展「おらがくに自慢」

ゆめ半島千葉国体をはじめ千葉の落花生商品や人参ジュースなどの特産品をPR。期間中40万人の入出があった。

② 駅からハイキング「大賀ハス発掘の地と海浜幕張を訪ねるウォーキング」

7月17日(土) 新検見川駅～海浜幕張駅

検見川神社、大賀ハス発掘の地、真蔵院、昆陽神社など主要ポイントで観光ボランティア「ちばシティガイド」が千葉の歴史・文化を紹介する駅からハイキングを開催した結果、首都圏をはじめ東日本各地から1,515人の参加があった。

③ ゆめ半島千葉国体開会式会場での観光キャンペーン

9月25日(土) 千葉マリンスタジアム駐車場

ゆめ半島千葉国体おもてなしゾーンの千葉市ブースにて、国体期間中の会員及び観光施設の来訪者サービスに関する情報提供と、土産品のPRを行った。

④ 第31回千葉県フラワーフェスティバル観光キャンペーン

1月7日(金)～10日(祝・月) 三越千葉店

県内の生産者が出展する洋ラン・鉢花の展示会場にて、千葉市内の花の見所や会員施設を紹介する観光PRコーナーを設置し、パンフレットの配布を行った。

⑤ 千葉バイエリア観光連盟の観光キャンペーンに参加

6月2日(水) 千葉マリンスタジアム

マリーンズファーマーズマーケットの特設テントにて、観光パネルの掲出とパンフレットの配布を実施した。当日の来場者は、29,000人であった。

(2) 観光客誘致活動

① 第9回千葉城さくら祭り

3月27日(土)～4月4日(日)

千葉商工会議所、千葉市中央地区商店街協議会、当協会で行行委員会を組織し、千葉開府の地にあたる亥鼻公園を会場に、タウンウォーキング、おしるこの配布などのイベントを実施した結果、57,800人の来場者があった。

(実施内容) 茶会(いのはな亭)、タウンウォーキング、おしるこ無料配布、地元物産品の販売、ちびっこ広場他

② 第33回千葉市民花火大会

8月7日(土)

千葉市、千葉商工会議所、当協会で行行委員会を組織し、千葉ポートパークで「千葉みなと花火百景」をテーマに花火大会を開催した結果、20万人の入出があった。

(実施内容)

8号玉(30発) 7号玉(30発) 6号玉(10発) 5号玉(70発) 4号玉(1,310発)

3号玉(1,250発) 2.5号玉(1,560発) 2号玉(640発) 小型煙火(3,100発) 合計 8,000発

③ 千葉の親子三代夏祭り

8月21日(出)～22日(日)

安田会長がまつり部会長として、太田専務は実行委員として参加した。期間中の人出は、前夜祭2万7千人、本祭り35万人であった。

④ 千葉港まつり

8月16日(月)～22日(日)

港まつり実行委員会に参加し、千葉神社のみこし渡御の音頭行進の支援を行った。

⑤ 第81回都市対抗野球大会千葉市代表チームの応援

千葉市代表としてJFEスチール(株)東日本製鉄所が全国大会(東京ドーム)に出場を果たしたことから、当協会は、千葉の郷土芸能「千葉おどり、総州太鼓」の披露と応援を行った。

(対戦成績)

1回戦 8月29日(日) 対新日本製鉄広畑(姫路市) 3:1 JFE東日本勝利

2回戦 9月3日(金) 対三菱重工広島(広島市) 3:1 JFE東日本勝利

3回戦 9月5日(日) 対東芝(川崎市) 3:8 JFE東日本敗れる

⑥ 第1回ちば歴史フォーラム

11月23日(祝・火) きぼーるアトリウム

千葉商工会議所、千葉氏顕彰会、当協会で行実委員会を組織し、「頼朝と千葉氏による中世のまちづくり」をテーマに基調講演とシンポジウムを開催した。

⑦ 被災地応援 ちば大道芸2011

3月27日(日) 中央公園、きぼーる他

大道芸フェスティバル実行委員会が主催となり、東日本大震災による被災地への支援を目的に大道芸イベントに併せて義援金の募集活動を実施した。当協会は、太田専務が実行委員として参加するとともに会場での業務支援を行った。

(3) その他(後援、協賛事業)

きぼーるフラスクエア、チャリティ安心朝市、春まつり、潮風サイクリング、商業祭、写真千葉県展、エコメッセ in ちば、寒川の御浜下りフォトコンテスト、ツールドちば、千葉県俳句大会、親子三代夏祭り撮影会、サウンド in ちば、動物公園の四季写真コンテスト、千葉国体47都道府県押し花展、楽市バザール&のみの市、ベイサイドジャズ、都市景観市民フェスタ、千葉市菊花展、市民春の俳句大会他

4. 受入体制の整備・強化

(1) 千葉おもてなし推進協議会による「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」の来訪者受入支援

県都・千葉市の玄関口にあたる千葉駅周辺の千葉都心エリアに関わる運輸、宿泊、商店街をは

じめ関係団体など17団体で同協議会を発足し、歓迎装飾やクリーンアップ活動、あいさつ運動など中心市街地の特徴を活かした「おもてなし」を行った。

(主な取組み)

- ① 千葉国体・千葉大会総合案内所と千葉の土産品コーナーの開設
 - ② 協議会オリジナルのポスター、ステッカー、横断幕の設置
 - ③ チーバくんパスポート、おもてなしガイドマップの発行
 - ④ 千葉大会選手団への歓迎セレモニー
 - ⑤ 中央公園屋台村の開催
 - ⑥ 中心市街地一斉クリーンアップ活動
 - ⑦ 中心市街地「おもてなしメニュー」の提供
- (2) ゆめ半島千葉国体・千葉大会総合案内所の運営

9月22日(水)～10月5日(火)、10月23日(土)～25日(月)

観光ボランティア「ちばシティガイド」の協力のもと、千葉国体の開催にあわせて千葉駅、稲毛駅、千葉みなと駅に総合案内所を開設し、国体会場への交通アクセスや周辺情報など24,469件の案内を行った。また、千葉大会においては、千葉駅に案内所を開設し1,136件の利用があった。

- (3) 観光ボランティア「ちばシティガイド」の育成

昨年度からスタートした1期生(35名)は、市内4エリア(千葉、千葉みなと、稲毛、幕張)の地域資源の発掘から案内マップと説明テキストを作成し、次年度からの「まち歩き観光ガイド」に向けた準備を行った。さらに、今年度より参加した2期生(27名)も基礎講座を修了し、今後はガイド活動に向けたワークショップを行なう。

- (4) 観光サービス人材育成研修会の開催

11月13日(土)千葉商工会議所研修室

日本観光協会との共催によりHRMコンサルタントの佐々木紀子氏を迎え「期待を超える感動サービスの実践」をテーマにホスピタリティならびに感動サービスの共有と実現について研修会を行ない、47名の参加があった。

5. 観光地の美化清掃

- (1) 観光地美化キャンペーン

9月18日(土)に、会員と地元自治会をはじめ市民ボランティア240名により、ゆめ半島千葉国体のセーリング競技会場となる稲毛ヨットハーバーに連なる「いなげの浜・検見川の浜」の清掃活動を行い、全国から千葉市に訪れる来葉者を気持ち良く迎えるための環境保全を図った。

- (2) 8月8日(日)に、千葉市と協力して、花火大会会場(千葉ポートパーク)の清掃を実施した。

6. 観光関係団体との連絡調整

- (1) 千葉市外郭団体等連絡協議会の役員会に太田専務、事務局長会に木村事務局長が出席し、外郭団体の経営改善に関する情報交換ならびに千葉市との連絡調整を行った。
- (2) 全日本タワー協議会総会ならびに実務者会議に出席し、集客対策に関する意見交換を行った。

4月8日～9日（東京タワー） 9月16日～17日（神戸ポートタワー）

- (3) 大都市観光協会連絡協議会の総会ならびに事務主管者会議に出席し、公益法人移行に向けた各都市の対応などについて意見交換を行った。

7月22日～23日 11月17日～18日（仙台市）

- (4) 千葉ベイエリア観光連盟の事務局として、会議ならびに事業活動の連絡調整を行った。

（総会）5月26日 （理事会）9月9日

（観光プロモーションツアー） 1月25日＜習志野市・千葉市＞ 2月15日＜船橋市・千葉市＞

7. 観光情報センターの運営（JR千葉駅・JR海浜幕張駅）

- (1) 観光情報センターにおける来訪者への千葉市内の案内は、全ての案内項目について増加し、総案内件数は95,858件と前年比120%となった。
- (2) JR千葉駅構内の千葉市観光情報センターは、JR千葉駅・千葉駅ビル建替工事に伴い5月9日に営業を終了し、東口駅前広場の仮設建物に移転のうえ5月17日より営業を再開した。
- (3) ゆめ半島千葉国体・千葉大会の開催期間中、市内来訪者の回遊性向上を図るため営業時間を9時～20時に変更し、国体総合案内所と連携しながら、交通アクセス及び市内施設の案内を実施した。

(2) 利用状況

案内項目		千葉市観光情報センター (JR千葉駅)	千葉市幕張観光情報センター (JR海浜幕張駅)
市内案内	公共施設案内	7,740件	3,985件
	レジャー案内 (ホテル・旅館・観光施設)	12,335件	4,845件
	イベント案内	3,301件	3,508件
	ビジネス・生活案内 (民間施設・ショッピング・飲食)	11,879件	16,869件
	交通機関案内	11,166件	8,824件
	市内案内計	46,421件	38,031件
市外案内		5,073件	6,333件
総計 (内外国人案内)		51,494件 (2,808件)	44,364件 (5,600件)

[2] 観光施設の管理運営及び収益事業

1. 千葉市ユースホステル等の管理運営

- (1) 維持管理計画書及び自主事業計画書に基づき指定管理業務を実施するとともに、次期指定管理者へ業務の引継ぎを行った。
- (2) 3月11日の東北地方太平洋沖地震に伴い、3月18日より避難者延べ402名（116組）の受入支援を行った。

(3) 利用状況

利 用 者 総 数		17,307名
内 訳	ユースホステル(内集会室)	6,308名 (2,516名)
	キ ャ ン プ 場	10,999名
利 用 料 金 収 入		8,697,000円
内 訳	ユ ー ス ホ ス テ ル	7,719,800円
	キ ャ ン プ 場	977,200円

2. 亥鼻公園集会所の管理運営

- (1) 維持管理計画書及び自主事業計画書に基づき指定管理業務を実施するとともに、次期指定管理者へ業務の引継ぎを行った。
- (2) 利用状況

利用件数（利用者数）	129件（3,665名）
利 用 料 金 収 入	319,590円

3. 千葉ポートタワーの管理運営

- (1) 維持管理計画書及び自主事業計画書に基づき指定管理業務を実施するとともに、次期指定管理者へ業務の引継ぎを行った。
- (2) 3月11日の東北地方太平洋沖地震に伴い、免震装置他が破損し利用者の安全確保が難しくなったことから翌日より臨時閉館したが週末には1階フロアの開放を行った。
- (3) 利用状況

入 館 者 総 数		163,815名
内 訳	有 料 入 館 者	96,036名
	無 料 入 館 者	67,779名
利用料金収入		34,420,886円
内 訳	入 館 料	33,555,486円
	望 遠 鏡 使 用 料	865,400円

4. 観光施設利用者への利便の提供と物品販売

- (1) 千葉市ユースホステル食堂の運営

自然体験宿泊プランにあわせて旬の食材を使用した新メニューを提供するとともに震災後の避難者受入時には、近隣農家等の協力をいただき温かい料理を提供することができた。

- (2) 千葉ポートタワー売店・ラウンジの運営

ちば観光物産館では、ゆめ半島千葉国体・千葉大会にあわせて関連商品ならびに地元特産品を取揃え販売を行った。展望ラウンジについては、クリスマスイベント等にあわせてペアチケットの販売をはじめパーティー等の利用誘致を図った。

(3) 亥鼻公園茶店の運営

いのはな亭では、季節にあわせた甘味類の販売ならびに地名銘菓の販売を行った。

(4) レストラン（ツインビル・マリンスタジアム）の運営

ツインビルの味工房では、市内で生産された農産物を中心に地元食材を活用したランチメニューを提供するとともに、マリンスタジアムのフードコートにおいても、夏場の地元新鮮野菜を提供したところ好評であった。

(5) 煙草の販売

競輪場ならびに当協会事業所での煙草販売にあたり、10月より商品の料金改定があったが販売数量等への影響は少なく対応することができた。

〔3〕管理業務

(1) 会員加入活動

平成22年度は当初728会員のもと、会員及び役員の紹介ならびに観光事業を通じた会員加入活動を行った結果、48会員の入会をいただいたが廃業等による退会が42会員あり、会員数は734会員となった。

(2) 公益法人制度改革にともなう移行準備

大都市観光協会ならびに千葉市外郭団体連絡協議会にて、新たな法人移行に向けた意見交換を行うとともに、今後の移行方針について検討を実施した。

(3) 経営改善に向けた組織、財務等の見直し

当協会では、公益法人として設立以来、平成18年度から導入された指定管理者制度を用いた観光施設の運営を主要事業として公益事業を実施するための財源確保を図ってきたが、次年度より同施設の運営がなくなることから、全事業費及び管理費と組織体制の見直しを行った。